

11月2日、朝からよいお天気になりました。富士山も頂上辺りが白く染まっている姿が通学路から綺麗に見ることができました。

翡翠祭の開催につきましては保護者の皆様にご協力いただき、ありがとうございました。感謝申し上げます。今回は「翡翠祭特集」となります。

私事になりますが、この翡翠祭で、かつて横浜の高校で教えた生徒に会うことができました。12年ぶりになります。陸上部の顧問をしたり、世界史を教えたり、会った瞬間にすぐ分かりました。卒業後は実業団の陸上部に入って競技を続け、職場に近い湘南台に住んでいます。今は市民マラソンに参加しているとのこと。高校で培った力が生き方を豊かにするために役立つことは嬉しいことです。

【翡翠祭に2,719人来校】

翡翠祭に招待制を取り入れて、初の翡翠祭でした。10月23日、24日の両日で合計2,719人の方々が来校されました。生徒招待1,184人、中学生554人、本校保護者の方々722人が多い数字となります。実際は保護者の方々がもっと多かったということです。

久しぶりに来た旧職員が落ち着いた文化祭になったという感想を述べていました。安心して安全な文化祭を造るということも大切なこととなります。新しい試みに生徒たちが良く協力してくれたと思っています。玄関脇にPRボードの優秀作品を展示していますので、ご覧下さい。

【研究発表～保健委員会～】

保健委員会の展示をご覧になりましたか？高校生の日常生活から健康の大切さを訴える内容でした。特に高校で力を入れているエイズ防止教育の一環としての啓発活動は素晴らしいものでした。手作りのビデオ作品も上映され、神奈川県下の高校では本校が中心的に進めています。保健委員の生徒たちもずいぶん早くから文化祭の出展のために準備を行い、遅くまで展示の準備を続けました。

【展示～透明標本～】

ワーっ！と歓声があがる展示でした。生物の授業で作成した魚の透明標本の展示が訪れた人の関心と呼んでいました。「どうやって作るの？」という質問が絶え間なかったようでした。魚ばかりでなく、おたまじゃくしの標本もあり、骨格が綺麗に見えるのに驚いた方々が多かったようです。授業で作ったという話にも感心していた人が多かったようです。

【お点前披露～茶道部～】

調理室の横の作法室で茶道部のお点前が披露されました。掛け軸や花器の説明、草花の解説、お菓子の説明、きちんと丁寧に出来ていました。「昨年とは違い、人数が少なくなって・・・」と長年、本校生徒の指導に通ってこられる先生が言っていました。その分、卒業生が受け付けや案内に協力している姿を見ることができました。

このほかにもたくさんの発表や展示、クラス参加がありました。卒業生の姿も目につきました。長後高校時代に学んだ人も懐かしく校舎を回っていました。一つ一つの紹介はできませんが、高校での行事に取り組んでいる姿を見ることができる翡翠祭であったと思っています。第7回翡翠祭のために皆様からいただいたご支援とご協力に感謝いたします。

